

# 掲示板

皆さんの頁です。研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、不用品の贈呈・交換・求文献などにご利用下さい。

この欄への掲載については、日本化学会ホームページ <http://www.chemistry.or.jp/news/keijiban.html> をご参照下さい。

## 2017年度仁科記念賞 候補者推薦依頼

受賞対象：広い意味の原子物理学およびその応用に関し、優れた研究業績を上げた比較的若い研究者を表彰。受賞者には、賞状、賞牌および副賞（50万円/1件）を贈呈。詳細は仁科記念財団HP (<http://www.nishina-mf.or.jp>) を参照のこと。推薦方法：次の書類をE-mailまたは郵送（E-mailが望ましい）にて送付のこと（郵送の場合は1部）。書類の形式：電子ファイル（Microsoft Office Word（拡張子.doc）またはpdfファイル）が望ましい（なお、古い論文などpdfファイル化が難しい場合には印刷物のコピーも可（1部））。E-mailアドレスは [nishina-koubo@nishina-mf.or.jp](mailto:nishina-koubo@nishina-mf.or.jp) 仁科記念賞推薦票A4判1枚（様式自由、本財団HPからのダウンロードも可）候補者の氏名（ふりがな・英文表記を付する）・年齢・所属・職・連絡先（勤務先電話・E-mailアドレス等）、業績の題目（和文および英文）、業績の要旨（10～20行程度）、推薦者の氏名（ふりがな）・所属・職・連絡先（自宅または勤務先の所在地・電話・FAX・E-mailアドレス）、候補者と推薦者との関係に記載。推薦理由書A4判・2～3枚程度、

参考となる論文のリストを含む。共同研究の場合は、各候補者の役割分担を記載。略歴（推薦者がわかる範囲にて可）。特に対象となる業績の論文（5編以内）。推薦期限：2017年8月31日（木）。書類送付先：113-8941 文京区本駒込2-28-45 公益財団法人仁科記念財団 電話(03)3942-1718

## 『Chemist Award BCA 2017 & Lectureship Award MBLA 2017』 の募集

対象分野：有機合成化学およびその関連分野。応募資格：(1)国内の大学またはこれに準ずる研究機関において研究活動に従事し、2017年4月1日の時点で満40歳未満の研究者、(2)国籍は問わないが、日本国内の大学または研究機関で実施された研究を対象とする、(3)他者の推薦のある者、(4)各賞（BCA・学会賞・奨励賞・進歩賞）の受賞経歴は問わない。表彰：『Chemist Award BCA』(1)記念品（盾）の授与、(2)財団HP、関連専門誌等での発表。『Lectureship Award MBLA』(1)万有シンポジウム（札幌、仙台、福岡のいずれか）での研究内容の発表および表彰式、(2)海外の著名大学および研究機関にお

ける講演（旅費支給）、(3)財団HP、関連専門誌等での発表。選考方法：選考委員会による選考を行う。『Chemist Award BCA』(数名)：2017年10月頃決定予定。『Lectureship Award MBLA』(1名)：2017年2月頃決定予定。応募方法：下記HPからご応募下さい。応募締切：2017年8月15日（火）、応募・問合せ先：102-8667 千代田区九段北1-13-12 北の丸スクエア（公財）MSD生命科学財団「BCA/MBLA」事務局 電話(03)6272-1098 FAX(03)6238-9128 [http://www.msd-life-science-foundation.or.jp/research/bca/bca\\_entry.html](http://www.msd-life-science-foundation.or.jp/research/bca/bca_entry.html)

## キヤノン財団第9回（2017年） 研究助成の募集

一般財団法人キヤノン財団第9回（2017年）研究助成の募集。1. 研究助成プログラム「産業基盤の創生」日本の強い産業を更に強化する、あるいは新たな産業を興すことによって経済発展を促すような科学技術分野にあって、独創的、先駆的、萌芽的な研究を対象とします。分野としては、将来社会において重要になることが想定されるICT・エレクトロニクス・ロボティクス、健康・医療・生命科学、バイオテクノロジー、環境・資源・エネルギー、材料・デバイス・プロセス、サービスサイエンスです。助成申請額：1件あたりの助成申請総額1,500万円を上限として、全体で10数件程度を予定しています。助成期間：1年間または2年間。2. 研究助成プログラム「理想の追求」大きなイノベーションを起こすことが期待できる、先駆的で独創性のある研究プロジェクトを募集します。2017年度の研究課題は「食に関する研究」です。本プログラムではこれらを科学技術の力で解決するため、従来比較的小規模で行われていた個別研究ではなく、大きな

視点に立った分野融合的で、かつ有意義なゴールを設定した挑戦的な研究テーマを募集します。助成申請額：1件あたりの助成申請総額3,000万円を上限として、全体で数件程度を予定しています。助成期間：原則3年間。3. 募集期間「産業基盤の創生」：2017年6月1日（木）10時から6月30日（金）15時、「理想の追求」：2017年6月1日（木）10時～7月14日（金）15時。

## 日本石鹸洗剤工業会 平成30年度グリセリン新規用途 開発研究助成の募集

日本石鹸洗剤工業会では平成30年度グリセリン新規用途開発研究助成の募集をします。詳細は下記HP参照。対象研究：グリセリンの新規用途開発研究・グリセリンを出発原料とした有用化学製品の開発研究・その他需要拡大につながる研究。対象者：大学、高専、公的研究機関に所属する研究者。応募方法：応募用紙は当工業会HPで6月半ばよりダウンロード可。必要事項を記載の上、平成29年8月31日（木）までに事務局まで郵送下さい。選考方法：選考は日本油化学会に委託し当工業会理事会で決定。選考結果は平成30年1月末までに通知。連絡先：103-0027 東京都中央区日本橋3-13-11 日本石鹸洗剤工業会 電話(03)3271-4301 <http://www.jsda.org/> グリセリンは、脂肪酸や石けんの製造過程で副生し、また近年は天然油脂を原料とするバイオディーゼル燃料の生産過程での副生という新しい発生源も加わっています。当工業会はグリセリンの新規用途開発の研究の奨励、援助を行い、もって有用なグリセリンの需要拡大、有効利用に寄与することを期待しています。

## “掲示板”欄への掲載申込について

### ①掲載対象

- ① “掲示板”欄への掲載申込みは、原則として本会会員に限ります。
- ② 掲載する内容は、研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、求文献、不用品の贈呈・交換などです。
- ③ 掲載は1回に限ります。
- ④ 講演会などの行事の開催案内は掲載できませんので、それらは本会の共催・協賛・後援を得て、“講演会・講習会”欄にご投稿下さい。

### ②字数制限と掲載例

- ① 原稿は600字以内で作成して下さい（英文は和文の0.55字で換算）。この文字数を超える原稿は、内容を省略し、題名、申込先のみを掲載します。
- ② 掲載例として本会ホームページに最新号のPDF版を公開しております。  
<http://www.chemistry.or.jp/journal/chemical-industry> より「化学と工業」の関連リンク「最新の掲示板」をご覧ください。

### ③原稿締切日と掲載月

- ① 原稿締切日は、毎月25日です。前月26日から当月25日までの投稿原稿は自動的に翌々月号に掲載となります。
- ② 掲載月以降に掲載希望の場合は専用投稿フォーマットの“連絡事項”欄に明記して下さい。

### ④原稿作成と投稿方法

- ① 原稿はURL：[\(http://mailform.cs.jp/keijiban/\)](http://mailform.cs.jp/keijiban/) の専用投稿フォーマットを使用して下さい。
- ② 専用フォーマット使用方法
  - A) 数字、英文字は半角で入力して下さい。
  - B) 機種に依存する文字の注意；機種に依存したり、インターネットでの転送を保証されていないため使用できない文字がありますのでご注意ください。

#### 【使用できない文字例】

- ・半角カナ；ｱｶﾝｼﾞ, 記号（約物）；.。〔（/ 等
- ・ローマ数字；ⅠⅡⅢⅣ, 丸数字；①②③④

#### 【使用可能な文字例】

- ・全角カナ, 全角記号, アルファベットのⅠ, V, X, Vを組み合わせてローマ数字を表現。
- ・文字の代わりに (1) (2) の表記を使用。

・組文字は全角（株）（有）mmでの表記にする。

- C) テキスト上で表現できない文字（外字、作字）については使用を避けて下さい。なお、人名・地名等の固有名詞で止むを得ない場合は●で印し、受理メール（受付番号付）に●印の指示を行いに送って下さい。その際、投稿フォーマットの“連絡事項”に必ずその旨を表記して下さい。
- D) 文書中で書式指定（上付き、下付き、イタリック体）を希望の場合は、タグ付け（HTML形式）をして下さい。

【見本】・上付： $P^{2+} \rightarrow P <SUP> 2 + </SUP>$

・下付： $CO_2 \rightarrow CO <SUB> 2 </SUB>$

・イタリック；*italic*  $\rightarrow <I> italic </I>$

- ③ 原稿の作成が完了しましたら、画面下の送信内容確認ボタンをクリックすると別ウィンドが開きます。内容確認後送信ボタンをクリックすると投稿が完了します。投稿後、原稿の校正はありませんので間違えないように作成して下さい。
- ④ 電子投稿が完了しましたら、自動的に受理通知メールを発信人宛に返信します。受理メールにて、受付番号、掲載予定号並びに投稿原稿内容が確認できます。受理通知が届かない場合は、正常に原稿が受理されていない場合がありますので、必ず受理通知をご確認下さい。
- ⑤ 投稿された原稿は、編集部により所定の様式に整理して掲載いたします。

### ⑤送信後に大幅な訂正が生じた場合

- ① 当月25日まで；URLフォーマットの“連絡事項”欄に先に受け取った原稿受理通知番号、先の送信日付及び原稿差替えの旨を表記し再度送信して下さい。その際、E-mailにて三美印刷宛その旨をご通知下さい。
- ② 26日以降は原則として訂正はできません。

### ⑥問合せ先

#### 【投稿に関する問合せ】

日本化学会学術情報部「化学と工業」誌事務局 電話(03)3292-6165

#### 【修正に関する問合せ】

三美印刷「化学と工業」誌編集部

電話(03)5843-3580 E-mail: kakou-shi@sanbi.co.jp